

長崎県央農業協同組合 産直かやぜ

(長崎県大村市荒瀬町)

活動の概要

- 直売所「産直かやぜ」では、肥沃な黒土で生産されたぶどう、なし、いちじく、みかん、中晩柑などの旬の果物や美味しい米、大村発祥の黒田五寸人参など豊富な野菜、弁当、まんじゅうなどの多種多様な加工品を販売している。
- 商品が見渡せる店舗づくりを行い、売り場面積あたりの販売金額が310万円/m²（平成28年度実績）と全国でもトップクラスである。
- 感謝祭などのイベントでは、旬の品目を使ったスイーツやジュース、ゼリーの試食販売や、もちつきの実演、子供達をキッズスタッフとした店頭販売の実施など、消費者に商品の魅力や情報を直接伝える交流を行っている。

背景・経緯

- 平成15年：「産直かやぜ」オープン以来、利用者、販売額ともに増加。
- 平成21年：POSシステムを導入し、売れ行き動向、顧客情報を分析することで、売上に貢献。
- 平成25年：「生産者の会」を立ち上げ、出荷ルール作りや栽培技術向上・品質改善のための研修などを実施。
- 今後も、売上3億円以上を継続し、「季節のイベントの開催」「安心安全の徹底」「品ぞろえの充実」「鮮度の高い良質な商品の提供」を柱に掲げ、地域農業の発展と地域活性化に取り組む予定。



店内の様子



商品棚の様子



キッズスタッフによる
イチゴババロア提供